

【質問】12月から今の保険証が使えなくなると聞きましたがどうなのでしょう。

(73歳、女性)

どうなる保険証

ンバーカードを持参し、保険証として利用してください。マイナンバー



保険証を登録していない方には、それぞれの保険者から、現行の保険証の有効期限が切れる前に「資格確認書」が送られてきます。被保険者の方が申請をする必要はありませんし、発行に関してもお金はかかりませんのでご安心ください。

12月以降も使えるマイナ利用も考えて

【回答】現行の健康保険証は12月2日以降、新たに発行されなくなります。ただし、現在手元にある健康保険証は12月以降も有効期限（最大1年間）までの間使えますので心配されなくてください。政府は、マイナンバーカードの保険証利用（マイナ保険証）を基本とする仕組みに移行する方針です。このため、国民にマイナンバーカードを保持してもらい、保険証として登録してもらうことをお願いしています。現

在、国民の約80%の人がマイナンバーカードを持っています。そのうち、約70%の人がマイナ保険証として登録しています。一方で、医療機関でその利用は徐々に増えてきているものの、まだ7%くらいにすぎません。マイナ保険証として登録が済んでいる方は、医療機関を受診する際にマイナ

カードを保険証として登録していない方でも、医療機関に設置してある機器で登録可能ですので受診の際に利用してみてください。登録のために書類を書いたり、職員にカードを預けたりする必要はありません。マイナンバーカードを持っている、持っていないにかかわらず、マイナ

なお、後期高齢者医療制度の被保険者の方は、毎年7月の更新時期に一斉に交付されます。新たに後期高齢者となられる方も申請なしで交付を受けることができます。現行の保険証の有効期限が切れた後は、受診の際にこの「資格確認書」を窓口に提出して、これまでと同様に定められた窓口

負担額を支払うことで診療、治療を受けることができます。

マイナ保険証を登録しているにもかかわらず、さまざまな理由でマイナ保険証での受診ができない方も申請していただくことで「資格確認書」が発行されます。親族等による申請も可能です。繰り返しになりますが、12月2日以降も、マイナンバーカードを持たなくても保険診療を受けることが可能です。現在通院中の方も、体調が急に悪くなった方も安心して、今お持ちの保険証や資格確認書を窓口に出して診療を受けてください。

(県医師会)

質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。